

発見  
たくさん!

この特集に関するお問い合わせは、市民の声を聞く課☎211-2042

# ふらっとホームの まちづくり談議

市民と市長がまちづくりについて  
ざっくばらんに意見を交わす「ふらっとホーム」を、  
今年度も各区で開催しました。  
今回の特集は、さまざまな立場の方が積極的に  
意見を交わす様子をお伝えします。



会場レポート  
2010

## ふらっとホームとは?

市民と市長が、「高齢者」や「子育て」などさまざまなテーマに沿って、気軽に意見交換をする場です。今回の参加者は、無作為に抽出した市民の皆さんから希望者を募り、抽選の上、決定しました。

### ■実施状況

区	実施日	会場	参加者数	区	実施日	会場	参加者数
中央	10/23(土)	中央保健センター	7人	豊平	11/20(土)	豊平区民センター	10人
北	11/25(木)	サンプラザ	9人	清田	10/30(土)	清田保健センター	7人
東	9/11(土)	東区民センター	7人	南	11/11(木)	南区民センター	6人
白石	12/11(土)	白石区民センター	5人	西	12/3(金)	西区民センター	8人
厚別	9/22(水)	リユースプラザ	7人	手稲	10/2(土)	手稲コミュニティセンター	9人

ふらっとホームの内容をさらに詳しく知りたい方は、ホームページ[www.city.sapporo.jp/city/mayor/towntalk](http://www.city.sapporo.jp/city/mayor/towntalk)をご覧ください。

# 高齢者が生き生きと暮らすためには？



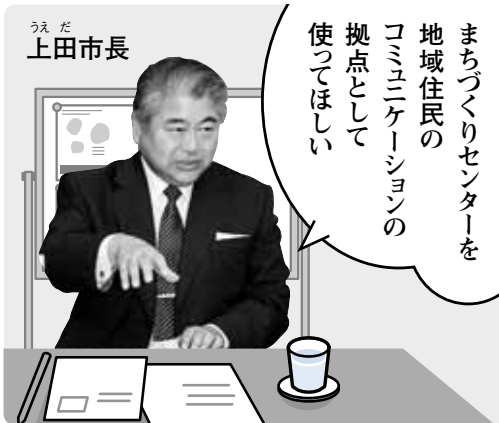
やまがた  
山形さん(49歳)

情報を  
発信するものを  
病院に置くこ  
とを思っています



ひろかわ  
廣川さん(23歳)

高齢者にイベントの  
情報などを  
もっと広めることが  
必要では



うえだ  
上田市長

まちづくりセンターを  
地域住民の  
コミュニケーションの  
拠点として  
使ってほしい



すずき  
鈴木さん(72歳)

バリアフリーは  
いいが、楽を  
し過ぎると、  
体が弱くなる  
こともあります

廣川さん(23歳、男性) 私が通っている趣味の集まりに来る高齢者は、皆さんとても元気です。でもその方たちの周りは、行くところがなく引きこもりがちの人が多いとの話をよく聞きます。そういう人たちに、もっと市のイベント情報などを伝える方法はないでしょうか。

山形さん(49歳、女性) 高齢になると病院に行くことが増えると思うんです。だからイベント情報のポスターなどを病院に張れば、「ここに出掛けよう」という気持ちにつながるが、外に出て元気になるきっかけになると思います。

市長 それは面白いですね。参考にします。将来、高齢になっても安心して暮らすためには、今から近所の人と声を掛け合い、互いに支え合える関係をつくることが大切です。まちづくりセンター



は住民同士をつなぐ情報の拠点なので、ぜひ活用してください。

鈴木さん(72歳、男性) 若い人はバリアフリーが必要だといって、高齢者をいたわってくれます。ただ、高齢者にとって楽になるのが体にいいとは限りません。

山口さん(64歳、女性) そうですね。歩いたり自転車をこいだり、毎日の生活がリハビリになっています。

鈴木さん 高齢者は盆栽が好きと思っているかもしれないけれど、本当は活気あるまちの中が好きなんですよ。

中田さん(33歳、女性) そう思います。私の仕事は医療関係で高齢者と関わることも多いのですが、高齢の方でもよく出掛けたり、生き方を考えたりしている人は元気なんです。引きこもりがちだと体も弱って病気になるやすいです。

秋葉さん(56歳、女性) 心は年を取らないです。私も今を精いっぱい楽しく生きられればいいかなと思います。

市長 「心は年を取らない」はいい言葉ですね。面白い発想を聞くことができ、大変刺激になりました。ご意見を参考にし、高齢者が生き生き暮らせるまちづくりに取り組みたいです。

事業所や  
自営業の  
皆さんへ

広報さっぽろを  
活用してみませんか

広報さっぽろは市内のイベントなどを豊富に掲載しています。読み終わった広報さっぽろを皆さんのお店に置いて、情報発信してみませんか。また、もし読んでいない方がいたら、ぜひ読んでみるよう勧めて、仲間づくりに活用してみてください。

## 手稲区

# 公園の樹木に 毛虫がたくさん！ どうすべき？



**工藤さん(63歳、女性)** 近所の公園の樹木に毛虫がわくので、市で駆除してはどうでしょうか。隣に児童会館があって、子どもが伸び伸び遊ぶことができないんですよ。

**手稲区長** 子どもが多いから薬剤の使用は避けたいですね。

**市長** 毛虫なども少しなら我慢が必要かもしれません。

**郷さん(52歳、女性)** 私は、子どもたちには、整ったきれいな場所より毛虫が出るような場所です。虫をどかして遊ぶくらいたくましく育てほしいと思います。

**市長** 以前、北区の公園に遊具を置いたら、子どもたちに「原っぱの方が良かった。なぜ相談してくれなかったの?」と言われまして。遊具を置いたことで、公園の使い方を工夫する余地がなくなつたのです。子どもには大人と違う発想があります。だから「毛虫がかわいそうなので遊ぶのを遠慮しよう」とか、子どもなりに解決するかもしれません。それが子どもの成長にもつながると思っています。

## 南区

# 地下鉄を延ばすと いいことずくめ!?



**佐藤さん(33歳、男性)** 定山溪温泉まで地下鉄を延ばせば、都心部から30分程度で温泉に行くことができ、市民にも観光客にも魅力的です。交通の便が良くなれば乗客が増えますよ。

**市長** 地下鉄は1日80万人の乗客を見込んでいましたが、現在56万人程度で、借金も約4千億円あります。ですから、延伸の議論を始める前に、もっと多くの人を利用する必要があります。地下鉄には皆さんの税金が使われていますので、ぜひ乗るように周りにも呼び掛けてください。

**望月さん(70歳、女性)** 地下鉄は年を取ると不便に感じることもあるんですよ。階段が多くて怖いのです。冬は出入り口付近が凍っていて、滑りやすいですしね。だから私は、普段、バスを使っています。

**市長** 地下鉄が不便だと思ふときもあるんですね。現状としては、地下鉄の延伸は難しく、バスを含めた交通のネットワークを守り抜くことが課題だと考えています。



## 子育て

<sup>おか</sup>**岡さん**（豊平区、35歳女性）共働きで出産を考えていますが、その前提として安心して子どもを産める環境を整えてほしいと思います。

<sup>いまい</sup>**今井さん**（東区、38歳女性）待機児童対策として、保育所を増やすだけでなく、私立幼稚園の保育機能を強化するよう助成をしてみても。

<sup>よしだ</sup>**吉田さん**（北区、36歳男性）子どもが生まれて、札幌はすごく子育てしやすい環境にあることが分かりました。将来の不安もありましたが、なんだ、大丈夫じゃないかと感じましたよ。



市長から

札幌の合計特殊出生率※は1.06と非常に低いです。その一因には保育所への入所を待つ待機児童の問題があります。保育施設の整備による定員の増加、幼稚園と保育所の連携なども視野に入れて、保育の充実を図りたいと思います。

※一人の女性が一生に産む子どもの平均数



## 地域のふれあい

<sup>さとう</sup>**佐藤さん**（白石区、69歳女性）夫が倒れ、初めて介護の必要に迫られました。家族が協力し合うことも大切だと思いますが、年を取っても安心して生活できるまちにしてほしいです。

<sup>てらかみ</sup>**寺上さん**（西区、23歳女性）販売店で働いていますが、お店に話をしにやってくる独居の高齢の方が多いです。こういった方が孤独死するという話は耐えられないと感じています。

<sup>さいとう</sup>**斉藤さん**（清田区、58歳男性）学校のような施設でイベントなどを行い、地域の子どもや高齢者が交流できるといいと思います。

<sup>よこつじ</sup>**横辻さん**（中央区、53歳男性）高齢者が生きがいを持って生活できるよう、まちづくりセンターなどを中心にして、高齢者の会合や、地域でお世話をする仕組みづくりができないでしょうか。



市長から

人は孤立感が一番つらいですね。地域で同じ考えや悩みを持つ人同士集まることができれば、孤立感が解消され、よい知恵も生まれるかもしれません。まちづくりセンターを拠点に、仲間づくりや困り事を解決するような活動を支援していきます。

### まちづくりセンターとは

市内に87カ所あります。地域にある町内会やボランティアグループなどの情報を提供したり、人や団体のつながりをつくったりすることで、まちづくりを支援しています。

### まちづくりのヒントは対話の中に

年齢も立場も違うさまざまな人が話し合いを積み重ねることで、新たな発想や思いもなかった気付きを得ることができます。市では、これからも皆さんの意見を聞き、一緒に悩み、話し合うとともに、そこで生まれた知恵やアイデアをまちづくりに生かしていきます。

市政全般へのご意見、ご提案を受け付けています。

【市民の声を聞く課】

☎ 211-2042 FAX 218-5165

【インターネット市政提案】

HP [www.city.sapporo.jp/somu/goiken](http://www.city.sapporo.jp/somu/goiken)

